


小美玉市(おみたまし)

 市章 〒 319-0192 〈住所〉小美玉市堅倉835番地 〈TEL〉0299-48-1111 〈FAX〉0299-48-1199 〈HP〉http://www.city.omitama.lg.jp/ 〈e-mail〉info@city.omitama.lg.jp	地域指定 特定防衛施設	一部事務組合加入事業 し尿 運動場 退職手当 消防賞 じゆつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道 下水道使用料 徴収 こみ こみ処理広域化 火葬場	法人番号 6000020082368
	公営企業 <small>※令和8年3月31日現在</small> 法適用(上水 公共下水 特定環境下水 農業集落排水) 法非適用(特定地域生活排水)		
類型 II-1 地方公共団体コード 082368 面積 144.74 km ²			

<行政組織>

①長等(令和8年5月1日現在)

長	しまだ こうぞう 島田 幸三 (65歳)	任期	令和12年4月29日
		就任回数	2 期目
副市長	深谷 一広		

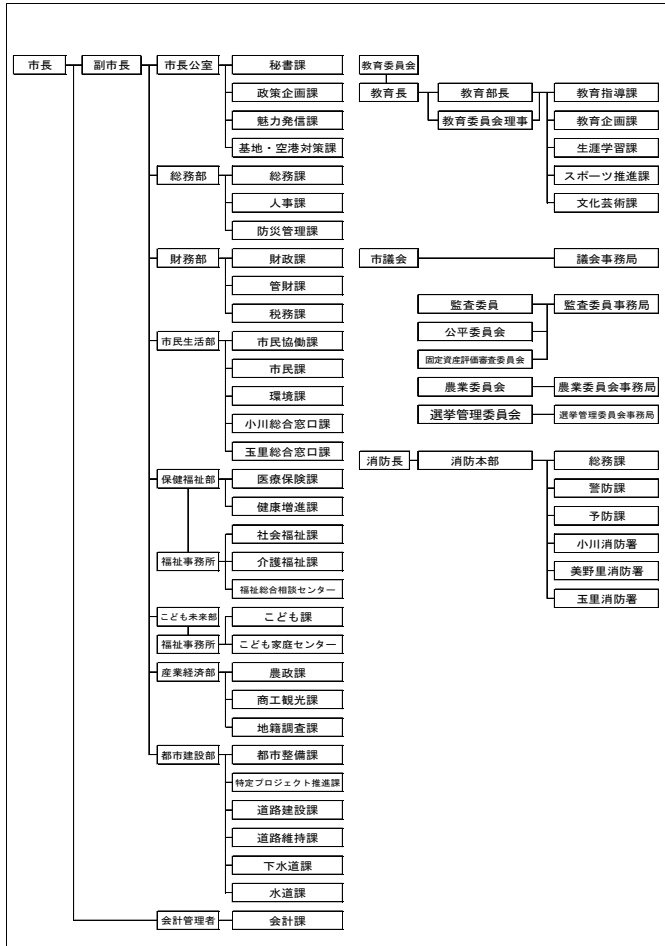
②議会(令和8年5月1日現在)

議長	石井 旭	副議長	谷仲 和雄
任期	令和9年11月30日	条例定数	20 人
		現議員数	20 人
党派別	自民1人、公明1人、共産1人、無所属17人		

③職員数(令和7年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
505	462	280	43
一般行政職の平均給料月額	3,196 百円	ラスパイレース指数 97.6	地域手当補正後ラス指数 97.6
全職員数の推移	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日
	522	514	511

④機構図(令和8年4月1日現在)



<概要>

①沿革

平成18年3月27日 合併 小川町 美野里町 玉里村

②地勢・風土等

東京都心から北東へ約80km、茨城県のほぼ中央部に位置し、北へ20kmの距離に県都水戸市、南西へ20kmの距離に筑波研究学園都市がある。地表は概ね関東ローム層に覆われ、起伏も少なくほぼ平坦な地形となっており、南部は霞ヶ浦に接している。
市の西部をJR常磐線、国道6号、常磐自動車道が貫き、南部には国道355号が通り、東部には航空自衛隊百里基地(茨城空港)がある。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和8年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	26,299	25,696	24,591	23,133
	女	25,980	25,215	24,279	23,042
	合計	52,279	50,911	48,870	46,175
世帯数	17,207	17,491	18,407	19,239	

④有権者数(令和8年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	19,750	19,872	39,622	32.8 %

<産業・経済>

①生産・所得(令和5年度)

市町村内総生産	2,505 億円	住民所得	1,580 億円
		人口1人当り住民所得	3,337 千円

②産業構造

区分	総生産額(令和5年度)	就業人口(令和2年国調)
第1次	14,948 6.0 %	2,626 10.9 %
第2次	104,856 41.9 %	7,209 29.8 %
第3次	128,382 51.2 %	14,360 59.4 %
総額・総数	250,547	24,195

③農業・工業・商業

農業 (令和2年2月1日)	農家数 2,065	主業農家数 380	農業就業人口 3,111
製造業 (令和6年6月1日)	事業所数 139	従業者数 7,028	製造品出荷額等 (R5.1.1~12.31) 260,426
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数 357	従業者数 3,084	年間販売額 (R3.1.1~12.31) 116,162

④特産物

ニラ、レンコン、イチゴ、ブルーベリー、鶏卵、乳製品(生乳)

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和5年度決算	令和6年度決算	増減率
歳入	25,283,417	26,743,260	5.8
歳出	24,171,696	25,634,064	6.0
形式収支	1,111,721	1,109,196	-
実質収支	814,673	827,005	-
単年度収支	163,119	12,332	-
実質単年度収支	△ 273,104	14,533	-

②主な歳入・歳出(令和6年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	26,743	-	1,460	5.8
地方税	6,834	25.6	△ 135	△ 1.9
地方交付税	5,855	21.9	195	3.4
国庫支出金	5,139	19.2	324	6.7
地方債	405	1.5	△ 336	△ 45.3
うち臨財債	57	0.2	△ 69	△ 54.8
その他	8,510	31.8	1,412	19.9
うち繰入金	1,875	7.0	529	39.3
歳出	25,634	-	1,462	6.0
義務的経費	13,099	51.1	819	6.7
人件費	4,126	16.1	211	5.4
扶助費	6,306	24.6	607	10.7
公債費	2,667	10.4	1	0.0
投資的経費	1,689	6.6	△ 53	△ 3.0
普通建設事業費	1,665	6.5	209	14.4
うち補助	852	3.3	453	113.5
うち単独	770	3.0	△ 226	△ 22.7
その他の経費	10,846	42.3	696	6.9
うち繰出金	1,753	6.8	△ 225	△ 11.4

③主要指標(令和6年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.84)
連結実質赤字比率	- % (17.84)
実質公債費比率	7.2 % (25.0) [6.7]
将来負担比率	20.6 % (350.0) [27.8]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和7年度)	0.565	[0.666]
経常収支比率	90.3 %	[93.0]
標準財政規模(令和7年度)	14,613 百万円	[17,283]
地方債現在高(A)	22,699 百万円	[25,031]
債務負担行為支出予定額(B)	5,410 百万円	[5,771]
積立金現在高(C)	9,125 百万円	[7,792]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	18,984 百万円	[23,010]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和6年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,308,768 (32.7)	2,223,583 (32.5)	96.3 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	635,175 (9.0)	633,167 (9.3)	99.7 [98.8]
固定資産税 (構成比)	3,458,812 (49.1)	3,345,721 (49.0)	96.7 [97.4]
市町村税合計 (国保除く)	7,051,033	6,834,088	96.9 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和6年度)

※1は令和7年度
道路改良率・舗装率は令和5年度

小学校 ※1	5 校	体育館	3 か所
中学校 ※1	2 校	プール	2 か所
義務教育学校 ※1	2 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	3 園	老人福祉施設	46 か所
保育所 ※1	8 か所	病院・一般診療所	26 か所
認定こども園 ※1	5 園	道路改良率	39.7 %
図書館	2 か所	道路舗装率	55.0 %
公営住宅	229 戸	上水道等普及率	94.4 %
公民館等	7 か所	汚水処理普及率	87.2 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
下水道事業	H1 ~ R8	公共下水道整備事業 面積1,615ha 処理人口27,530人 農業集落排水事業 面積362ha 処理人口4,366人	38,650
小岩戸地区畑地 帯総合整備事業	R4 ~ R9	受益面積23.4ha 畑地かんがい施設 21.3ha 農道整備L=880m(アスファルト舗装)	791
新まちづくり構想具現 化に向けた調査等(百 里飛行場前新交流拠 点施設の整備)	R8 ~	百里飛行場周辺の一体的な整備により、 交流人口拡大や地域振興活性化を図り、飛 行場と地域住民が共存できるまちづくりを 目指す。	102
新まちづくり構想具現 化に向けた調査等(羽 鳥駅前新交流拠点施 設の整備)	R8 ~	羽鳥駅前の立地条件を生かし新交流拠 点を整備し、賑わい創出、住み続けたいまち づくりを目指す。	16

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・行政のデジタル化・DXの推進
- ・移住定住の促進
- ・少子化対策・子育て支援
- ・企業誘致の推進

<特色ある行政>

- ・航空自衛隊百里基地と共存・共栄を目指した新たなまちづくり
- ・茨城空港周辺の交流拠点の整備
- ・官民連携による羽鳥駅前の交流拠点の整備